

ボクのワタシの 学校自慢

- Vol.12 -

足立区立第五中学校 第三弾

『ボクのワタシの学校自慢』では、鹿浜地域学習センター近隣中学校の生徒の皆様から伺った、学校自慢をご紹介します。3月号も引き続き第五中学校を特集します。地域の方にも中学校の活動を知っていただき、より身近に感じてもらいたいと思います。

第五中学校の部活動

第五中学校では、「ソフトテニス」「バドミントン」「野球」「バスケットボール」「バレーボール」「卓球」「吹奏楽」「パソコン」「茶道」「科学」「美術」「ダンス」の12の部活動が日々の活動に励んでいます。

野球部

野球部は部員14名の少人数ですが、全員が同じ目標に向かって日々練習しています。去年秋には都大会に出場できましたが、残念ながら1回戦で敗退しました。負けて悔しかった思いをバネに、足立区で優勝を目指し、今年以上の成績を残せるようチーム一丸となって頑張っていきたいと思ひます。

(野球部キャプテン 2学年 坂本祐明)



▲都大会出場を決めたチーム写真

女子バスケットボール部

バスケットボール部は現在2学年の部員10名で活動しています。基礎や対人を中心に練習に励んでいます。

9月に行ったバスケットボールクリニックでプロの田渡凌選手に指導してもらいました。11月に開催した新人戦ではベスト4を決める試合で惜しくも4点差で敗退し、5位という結果でした。来年度は都大会出場を目指して、チームの課題を明確にしながら頑張りたいと思ひます。

(バスケットボール部部长 2学年 齋藤日菜)



▲バスケットボールクリニックの様子

第五中学校の文化祭

繋げよう最高傑作～最高の時間を最高の友と～

上記は文化祭実行委員会が考えたスローガンです。新型コロナウイルス感染症拡大以降、様々な制限の中で実施していた文化祭でしたが、久しぶりに保護者や地域の方々をお招きして、制限等のない中で開催することができました。スローガンにある通り、生徒の活躍の様子を久しぶりにご覧いただくことができ、最高傑作を届けることができました。



▲クラス合唱の様子

合唱・展示・舞台の部

午前中に体育館で披露した合唱の部では課題曲と自由曲を2週間の練習期間を経て、どのクラスも素晴らしいハーモニーを奏でていました。午後の舞台の部では吹奏楽部とダンス部の発表があり、観客の生徒や保護者と共に大いに盛り上がりました。

展示の部では授業や行事で取り組んだ作品やその時の様子を撮影した動画が披露され、思い出に残る文化祭が開催できました。



▲舞台発表(ダンス部)の様子

文化祭実行委員会委員長にインタビュー

昨年、実行副委員長を経験して、今年も文化祭の役に立ちたいと思い実行委員長に立候補しました。文化祭の裏方は、大変なことも多かったですが、実行委員会の皆と助け合いながら取り組みました。

大好きな第五中学校の文化祭で実行委員長として前に立つことの大切さを学べたことは私にとって自慢の経験です。

(文化祭実行委員会委員長 3学年 木本紬)



▲3学年 木本紬

足立区立第五中学校紹介

<スローガン> 君たち一人一人が主人公

<生徒像>

- ・文武両道を目指し、何事にも意欲的に真剣に取り組む生徒
- ・人の気持ちを考えることができ、感性豊かで豊かな人間性を磨く生徒
- ・自らの生き方に自信をもち、自己実現に向けて日々努力する生徒



▲第五中学校外観

お知らせ

今月号で「ボクのワタシの学校自慢」は一旦終了となります。来年度は、鹿浜センターの施設の利用方法とおすすめの事業を特集します。